

ふるさと花園を愛し
夢とところざしを持ち
まごころと思いやり
のある花中生

志高く

真摯に学ぶ生徒
心を磨く生徒
体を鍛える生徒

2020.5.7

制作者

萩原大典

夢を持ち 未来へ羽ばたく 3年生

最も間違いが多かった問題です

カッコのついた式の計算は、1年生の時から「カッコを外す時の符号ミス」が目立った問題です。
すぐ答えを出そうとせず、コツをつかむまでまずは基本通りに解くように徹底してください。

③

2つの式を分ける

$$\begin{array}{l} (1) \quad (x-7)(x+7) \quad | \quad - \quad | \quad (x-6)^2 \\ = (x^2 - 49) \quad | \quad - \quad | \quad (x^2 - 12x + 36) \\ = x^2 - 49 \quad | \quad - \quad | \quad -x^2 + 12x - 36 \\ = 12x - 85 \end{array} \quad \text{カッコを外す (符号に注意)}$$

2つの式を分ける

$$\begin{array}{l} (2) \quad (x+1)(x+5) \quad | \quad + \quad | \quad (x-2)(x-4) \\ = (x^2 + 6x + 5) \quad | \quad + \quad | \quad (x^2 - 6x + 8) \\ = x^2 + 6x + 5 \quad | \quad + \quad | \quad +x^2 - 6x + 8 \\ = 2x^2 + 13 \end{array}$$

2つの式を分ける

$$\begin{array}{l} (3) \quad (x+2)(x+3) \quad | \quad - \quad | \quad (x-6)(x+1) \\ = (x^2 + 5x + 6) \quad | \quad - \quad | \quad (x^2 - 5x - 6) \\ = x^2 + 5x + 6 \quad | \quad - \quad | \quad -x^2 + 5x + 6 \\ = 10x + 12 \end{array}$$

2つの式を分ける

$$\begin{array}{l} (4) \quad (a+b)^2 \quad | \quad - \quad | \quad (a-b)^2 \\ = (a^2 + 2ab + b^2) \quad | \quad - \quad | \quad (a^2 - 2ab + b^2) \\ = a^2 + 2ab + b^2 \quad | \quad - \quad | \quad -a^2 + 2ab - b^2 \\ = 4ab \end{array}$$

2つの式を分ける

$$\begin{aligned}
 (5) \quad & (2x + y)^2 \quad \left| \begin{array}{c} - \\ - \end{array} \right. \quad \begin{array}{l} (x - 3y)(x + 3y) \\ (x^2 - 9y^2) \\ -x^2 + 9y^2 \end{array} \\
 & = (4x^2 + 4xy + y^2) \\
 & = 4x^2 + 4xy + y^2 \\
 & = 3x^2 + 4xy + 10y^2
 \end{aligned}$$

今回の評価について

P.21 の練習問題については解答が掲載されていませんでした。ここまでの学習内容を利用して「自力で解くことができるようになっていくか」がポイントです。現段階で、模範解答がある問題は解けているが・・・では困ります。自力で解いた問題の答えが間違えていること問題ありません。気にしないで結構。要は、「自力で解こうとしているか」が大切です。もし、間違えてしまったとしても、模範解答を見て理解できればいいのです。解答丸写しというレベルから抜け出せないようでは・・・

各評価の人数は表のとおりです。

評価	S	A○	A	B○	B	C	
人数	3	32	33	10	13	7	11

(A評価以上の人数は、男子26名、女子42名です)

S評価の人（全て女子）の中には、なんと！3年生最後の第8章「標本調査」のまとめに取り組んでいる人や、第4章「関数 $y = ax^2$ 」の応用に取り組んでいる人がいました。また、学校選択問題レベルの難度の高い問題に取り組んでいるという人もいます。この長い休校中の時間を自分のために有効に使えています。数学だけではなく、全ての教科にまんべんなく取り組んでいる人、1、2年の復習によく取り組んでいる人など、時間割の時間帯に合わせて学習に取り組んでいると思われる人がいました。それらの人たちは、今の状況など全く影響なく、入試をむかえることができます。

休校明けは、授業時数確保を最優先に学校生活が進んでいきます。世間で言われている「1日の授業時数を増やす」「土曜授業を実施する」「夏休みを大幅短縮する」などが現実のものとなるでしょう。そうなった時に、心と体がついていけますか？ 特に、自分のペースでこの3ヶ月を過ごしてきた人は大丈夫ですか？ 「いつかは始まる」のですから、それが明日になってもいいように、そろそろ準備しておく必要があるのではないのでしょうか。

3年生担当の先生方は、学校再開がいつになるのか不安である以上に、今のままで全員が学校生活に適應できるのかということを非常に心配しています。課題に対して真正面から取り組んでいる人は全く問題ないと思いますが・・・